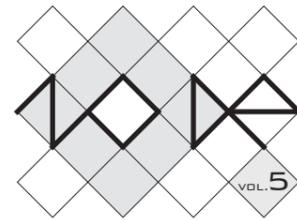


第4回のワークショップでも話題にしましたが『金山らしさ』や『金山の特色』とは何でしょうか。これについては『振り返りシート』にも書いていただきまして、色々ご意見が出てきました。どれもうなずけるものでしたが「これだ！」という明確な特色が出てきません。特色が見えてこないというのが特色でしょうか。固定されたイメージが明確でないのであれば、それは裏を返せば

発信の仕方でも魅力をつくることできるといこと。現状に新たな何かを付加して、『金山らしさ』をつくりあげていくことが可能ということなのかもしれません。今回のワークショップを通して、動いていくことで『金山に纏わる何か』が見えてくるような実感を抱きました。そこからまちづくりの方向性を導きだして行けるのではないのでしょうか。

今後は、イベントや活動の計画や実施と共に、『まち』や『公共空間』の魅力的な事例についても紹介したいと思います。そこから、『金山をどのようなまちにしたいのか』を考えていきませんか。そして、当初の目標である持続的なまちづくりを行っていくことのできる仕組みづくり、体制づくりを目指していきたいと思います。

10/21 Wed.2015



KANAYAMA  
MACHIZUKURI  
KAWARABAN  
VOL.5

金山地区のまちづくりを語る会が、金山のまちづくりに関わる皆さんにとっての「交流や情報の結節点」でありたい。次々と新たな活動が生まれるような、「創造力の結節点」といえる場でありたい。そんな願いを込めて、本誌の名前を『NODE【結節】』としました。

## Ice Breaking 【金山らしさ】について考えよう

第4回の『金山地区のまちづくりを語る会』の際にご提出いただいた「ふりかえりシート」の中から、『金山らしさ』についての皆さんのコメントをまとめました。今後の語る会に役立てるために、皆さんと共有したいと思います。

- |   |   |
|---|---|
| <p>●文化／歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○熱田神宮を核に歴史的な面白さも打ち出していくと色々な仕掛けが考えられる。</li> <li>○歴史があり、文化があるので、それを掘り下げてもっとアピールできれば。</li> </ul> <p>●混在</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史・音楽・飲食など何でもアリのまち。多面的・多角的で収集がつかないまち。</li> <li>○何でもできる多様性。</li> <li>○ビジネスと芸術が混在する街。</li> <li>○アイデンティティーが不明瞭。まずはその議論を深めるべき。</li> <li>○様々な立場の人が気兼ねなく集うことのできるまち。都会+田舎のコミュニティー。</li> </ul> <p>●交通至便</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○交通利便性は市内トップクラス。県内・市内より人を呼び込む街にしたい。</li> <li>○市有地を活用して名駅・栄に次ぐ街にすべき。</li> <li>○交通の便のいい街。</li> </ul> | <p>●賑わい／魅力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○エリアは狭いが魅力的なまち。</li> <li>○音楽があふれるまちにしたい。</li> <li>○人は多いが魅力に欠けるまち。イベントを多くやってみては。</li> <li>○人通りは多いがあくせくしてない街。</li> <li>○日常的に賑わいを感じることのできる場所。</li> </ul> <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総合駅・乗降客・熱田神宮・大須・歴史・鉄道⇒何でもできる可能性のあるまち。</li> <li>○人が集まる魅力が大切なので、長期的なビジョンが必要。</li> <li>○他の町にいくとどこに行っても大きなビルが建ち並ぶ。</li> <li>○金山はもっと楽しい人が集まるまちにしたいですね。</li> <li>○可能性を秘めたまち。</li> </ul> |
|---|---|



すっかり秋めいてきて、朝、布団から起き上がるのが辛い季節になってきましたね。さて、そんな寒さも吹き飛ばすような金山のホットな催し、ホットな場所をご紹介します。

## ◆「クリエイティブスカナヤマ」に行ってきました

「クリエイティブスカナヤマ」は、金山総合駅の北口を出てすぐのトキワビル4階にある会員制のワークスペースです。「語る会」参加者の方々10人で見学に行ってきました。最初にレーザー加工機を見ました。木・ガラスやアクリル板そして紙や布といった様々な素材にカットや彫刻ができます。自らのデザイン通りにヘッドが動いて「モノ」として現れると感激しますね。その他にも2種類の3Dプリンターやプロ仕様の設備や機械がそろっており、「素人の手作り」が本格的な品に仕上がります。機器の操作もスタッフのサポートで安心です。いろいろ相談しながら自分だけの一品をつくってみてはいかがですか。(K記者)



【クリエイティブスカナヤマ】  
問合せ：052-683-9424  
Web：http://www.cre8.nagoya/

## ◆これぞ名古屋の文化

10月31日の土曜日にANAクラウンプラザ グランコート名古屋で結婚式を挙げたお二人が、金山南ビルの公開空地(インターコモン)で菓子撒きをするの話を耳にしたので、その様子を観に行ってきました。菓子撒きが始まると、インターコモン全体が祝福の拍手に包まれ、一瞬にして幸せな空間となりました。

新郎新婦の親族や関係者だけでなく、通りがかった人たちも一緒になって祝福している様子は本当に素敵だなと思いました。

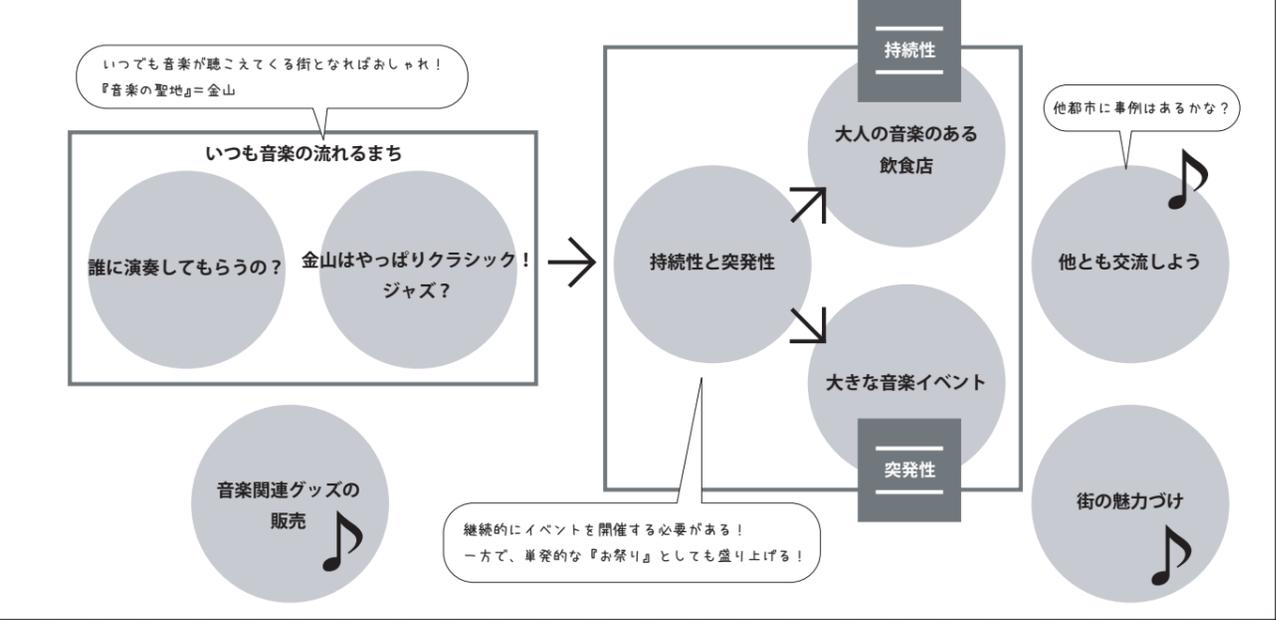
昔は花嫁の出立時に、その親族が家の屋根に上がり、集まってくれた近所の方々に菓子を撒く光景が東海地方ではよくみられたそうですが、今はその様な光景を目にする事は少なくなりました。昨今はホテルで菓子撒きをするカップルもいるそうですが、身内や知人の結婚式でもなければなかなかお目にかかれませんか。

菓子撒きを目にする機会が少なくなってきたなか、今回の催しは貴重な体験となりました。金山がこうした『文化』を日常的に体験できる場になれば素敵ですね！(Y記者)



## Group A 色づく金山-音づく金山

「音楽」をキーワードにして金山に新たな魅力を創り出そうというグループです。音楽の流れる「いつも」と「特別」の日のためには何かベースになるような組織づくりが必要かもしれませんね。全国の事例ってなかなか無いですね。東京の北千住(ここは東京芸術大学の北千住キャンパスがあるのです)で、まちなかアートイベントが開催されますが、その中に音で表現するものも入っていました。でも、今回考えているアクティビティとは少し違いますね。実現すれば、日本で初めてかもしれません。



## 第4回『金山地区のまちづくりを語る会』を開催しました！

日時：平成27年10月21日(水) 15:30～17:30  
場所：名古屋都市センター 11階 大研修室  
参加人数：28名  
内容：金山でやってみたいイベントについて、参加者同士で話し合いました。



ファシリテーター：パブリック・ハーツ株式会社  
水谷 香織 さん

『金山地区のまちづくりを語る会』も第4回目を迎えました。金山の今後の活動に向けた話し合いが始まったところです。

第3回のワークショップでは、金山について自由に語り合いをし、活発な意見交換がされました。それを受けて第4回は、動き出すために考える場として「金山でこんなイベントやりたい！」をテーマにワーク

ショップを行いました。熱意のある5名の参加者から提案があり、その提案をさらに練り上げるべく、AからEまでのグループに分かれて議論しました。

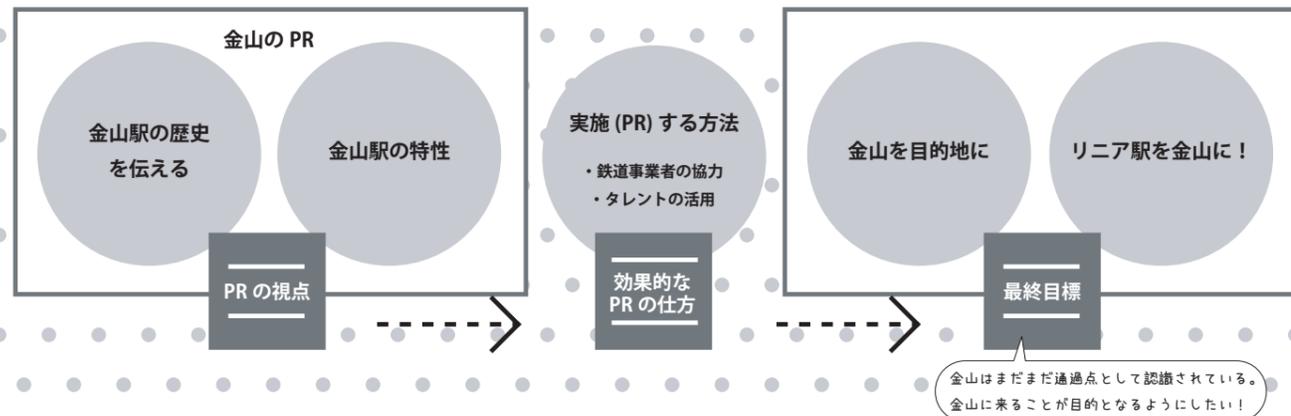
グループAでは、「音楽」をキーワードに、街の魅力づけを行おうという提案について話し合いました。日常的に飲食店で生演奏が聴けた

り、時には大きな音楽イベントが開催されたりと、「持続性」と「突発性」の観点からの議論がすすみました。

グループBでは、金山駅の歴史や特性をPRすることで、もっと金山に来街者が増えるようにしたいとの提案について話し合いました。金山駅について知ることは、金山のまち自体について知ることに繋がるので、語る会の参加者で勉強会を開催

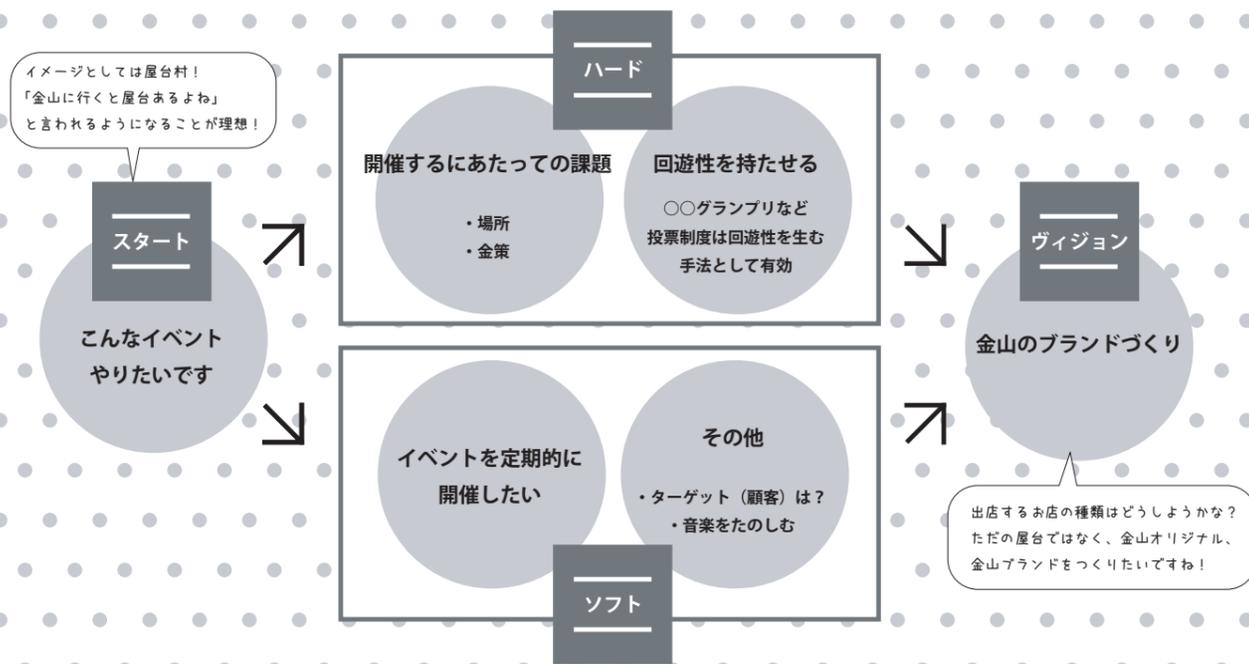
## Group B 金山駅を知ってもらい 人が集まる街に

金山駅にはちょっとマニアックな面白さが潜んでいるのだそうです。たとえば金山から名古屋駅に向かう線は、中央線では「上り」で、東海道本線では「下り」なのだそうです。同じ方向に進むのに不思議。駅の成り立ちにもいろいろな歴史が……。金山駅を知ると金山のまちが見えてくるかもしれません。



## Group C 金山冬まつり

毎年冬になると「屋台村」が出現してくることをめざしているのだそうです。おじさんが会社帰りにちょっと・・・という屋台もいいですが、金山ならではの屋台ができれば、金山のブランドづくりに繋がりますね。



するのも良いかもしれません。

グループ C では、金山で屋台村を開催したいという提案について話し合いました。将来的には金山が屋台村のあるまちとして認識してもらえよう、課題や戦略についての検討がなされました。また、単なる屋台村とするためにはどうしたらよいかということについても検討しました。

グループ D では、金山に残る歴史をイベントに活かす提案について話し合いました。金山の歴史を紐解く過程から、金山の北エリアと南エリアで対決するようなイベントをしようかという提案に発展しました。

グループ E では、金山から神宮前の道路を「名古屋飯通り」としてブランディングする提案について話し合いました。どんな課題があり、開

催するためにはどのような準備が必要なのかという実現に向けての検討がなされました。

「イベントだなんて、意見でるかなあ」という当初の心配は無用でした。それぞれ違った切り口で『金山らしさ』が念頭に置かれ、ああっ！と感心するものばかりでした。次回以降は、実施に向けてこれらの提案

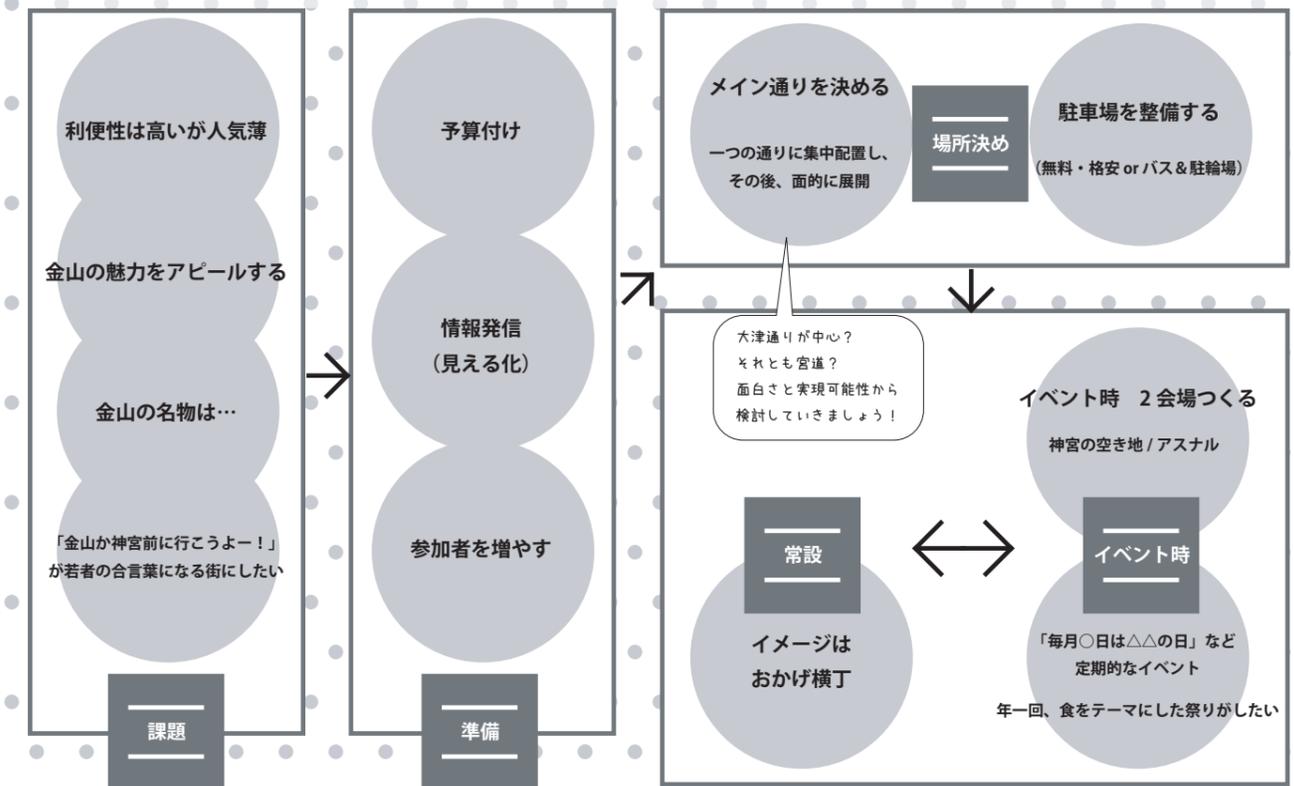
## Group D 北 VS 南 その先に...

金山は鉄道に分断されて、中区と熱田区に分かれています。語る会でも何とか一緒にと思ってイベントを考えていましたが、これは発想の転換！あえて張り合おう。戦うことがまさに交流することなのだという考え方です。真剣勝負の中から商機が生まれる！？



## Group E 金山⇄神宮前【名古屋飯通り】

金山から神宮前の道路を「名古屋飯通り」として位置づけてブランディングしようとする案です。熱田には名古屋飯の老舗店が並んでいるので、熱田エリアと連携し、広域圏域として売り出していくのも一つの手ですね。



の内容を詰めていこうと思います。

語る会では、絶え間ないアクティビティを起こしていきたいと考えています。「金山をこんなまちにしたい」という構想を練っていくことはその一つの取り組みです。そして、今回皆さんで議論したイベントの開催などもアクティビティの具現化として捉えています。

### ◆ 第5回 金山地区のまちづくりを語る会 開催のご案内 ◆

【金山のアクティビティについて】  
第4回の語る会で提案された5つのアクティビティの今後についてご説明させていただきます。

【金山冬まつりについて】  
金山橋連合商店街が来年2月に「おでん屋台」を計画中のことです。語る会では、賑わいの後方支援ができるようなイベントを同時開催したいと考えています。

◆日 時：平成27年12月10日(木) 午後3時30分から午後5時30分まで  
◆場 所：名古屋都市センター11階大研修室 名古屋市中区金山町一丁目1番(金山南ビル)

### ◆ 語る会 忘年会のお知らせ ◆

語る会終了後、午後5時45分頃より忘年会を開催します。併せて、ふるってご参加ください。